

空が高くなり、馬も肥える稔りの秋になりました。

緊急事態宣言も解除されて心の浮き立つ季節ですが、コロナには気を緩めず感染予防を心がけましょう。

デイサービス八重桜本店

「今年も和やかに敬老会が催されました」



今年も、八重桜本店で御長寿の皆さまのお祝いをいたしました。まずは節目の年の説明をし、該当されるご利用者さまにはフロアの前方にお並びいただき、お一人おひとりの年齢の発表と前もって手形を押ししていたいただいた色紙の贈呈をし、全員で写真撮影を行いました。その後、ご参加いただいたご利用者さま全員に敬老の日の記念として湯呑みをプレゼントさせていただきました。皆さまは、その場で箱を開けて手に取りながら隣席の方と嬉しそうにお話しをされていました。そして全員で一緒に秋の歌を歌ってにやかな雰囲気の中敬老会はお開きとなりました。どなたさまもこれからも末永く八重桜のご利用者さまでいていただきたいと強く願うばかりでした。

「なかなか難しい風船パラシューティングゲーム」

今日は、リハビリも兼ねて考えられたレクリエーションを皆さまと一緒に楽しみました。テーブルの上に置かれた籠の中に点数が書かれたカードを入れ、その籠に風船を入れていくというものです。いくつもある籠をめぐって風船を飛ばしても、空気抵抗があるためになかなか思い通りに入らず、参加されたご利用者さまもヤキモキ！肩を上げるリハビリにもなるため、立つてご利用者さまには立つて大いに力を振り絞っていただき、それが難しいご利用者さまには座ってご参加いただきました。入りそで入らない風船に皆さまの注目が集まる。ドキドキ冷や冷や！そのたびに「ああ〜」という大きな歓声がフロアに響き、大いに盛り上がったレクリエーションとなりました。



科学的介護

西 勝康

今年度から厚労省が推進している「データ」に基づく科学的介護について簡単に説明します。そもそも科学的介護とは、蓄積した介護記録の情報を活用し、客観的事実に基づいたエビデンス(根拠や情報)をご利用者さまに提供することを指します。そうすることで、提供した介護サービスが自立支援につながることを示すことが出来るようになりますと期待されます。

例えば、これまでの介護現場では、食事や排泄の介助など提供したサービスの効果について、数字の根拠を示しながら説明することができませんでした。そのためその食事介助によりご利用者さまの身体状況や介護状態にどのような効果を与えているかが分かりづらい状態にありました。一方、医療現場では「この病気にはこの薬を処方して、

このような体調管理法を徹底すれば、回復する」といった根拠に基づいて医療は提供されます。介護現場においてもこのような手段で介護サービスを提供できるようにしようとするのが「科学的介護の目指すところですよ。」

桜の広場

従って、先ずは全国の介護事業所から精緻な情報を集める必要があります。その情報収集が今年度より本格化したということです。これに対応するために各介護事業者の負担も大きくなりますが、質の高いサービスの提供を目指す上で避けられないことでしょう。介護も医療のように「ハート」「サイエンス」のどちらもが必要になる時代が来たという訳です。事業者の資質が問われます。



デイサービス八重桜 朱雀

【皆さまに感謝の敬老会】



のお話をたくさんしましょうね。

来年も一緒に、元気にこの日を迎えましょうね。

【ポストにお手紙ポイッ!!ゲームに挑戦】

皆さまには昔懐かしい郵便ポスト。時代も変わり、ポストも形、色を変えながら私たちの暮らしを便利にしてくれています。現在は、赤色の四角が主流のイメージですが、過去には黒色の円筒などもあったそうです。

今回は、朱雀館郵便ポストへ投函していただくゲームをしました。二人対戦形式で、二分間に封筒を多く投函できた方が勝ちというルールです。「よいい、どんっ」の職員の声が始まります。急いで封筒を手に取りポストへ投函していきます。日常では急いで多数の封筒を投函することはないと思います。しかし、周りの声援のおかげで、皆さま上手に三十枚以上を投函されました。トップの方は、なんと五十二枚も投函されました。非日常的なエキサイティングなレクリエーションになりました。



皆さま、こんなに良い時代を築いてくださり、ありがとうございます。皆さまが築いてくださった平和な日本であり続けるように私たちも頑張ります。

平和な日本、たくさん欲しい物が選べる日本、文化的で便利な日本、整備された交通がある日本…先人の遺産が一步一步進んでこられたおかげで、今の暮らしがあります。

職員からのお礼の挨拶とせんさいと心ばかりのプレゼントをご用意させていただきました。せんさいは、事前に食べたいものアンケート調査で一位になったので、ご用意させていただきましたよ。また、「食べたいもの」「やりたいこと」

デイサービス八重桜 押熊

【出し物がいっぱい敬老の日でした】



今日は敬老の日なので、お昼ご飯はちらし寿司に、お蕎麦、ほうれん草のおひたしです。久しぶりの酢飯御飯を皆さまはとても喜んでおられました。

午後は、職員の出し物開催です。最初は歌のお姉さんの登場です。歌は越路吹雪の「ろくでなし」、美空ひばりの「お祭りマンボ」、松尾和子とマヒナスターズ「お座敷小唄」。皆さまは、誰? あんな人いたかしら? カツラをとったら○○○○でびっくり! 続いては、お尻相撲や、叩いて被ってジャンケンポンなどのゲームを楽しんでいただきました。

最後に敬老の日の祝いとして手形を渡しました。米寿のお祝い、卒寿のお祝い、最高齢は白寿(九十九歳)のお祝いでした。秋晴れのいい日和の下で、おやつのお汁粉を皆さまと一緒に頂きました。

【大きなサイコロで双六ゲームに挑戦!】

今日は、職員手作りの大きな双六でゲームに挑戦です。皆さまで大きなサイコロを転がして進みます。

止まったマスには、いろいろな指示が書かれています。四コマ進む、七コマ進むと安心していると、八コマ戻るや一回休み。酷いときは、二回休みだりスタートに戻ったり…また、犬や豚や猫の鳴き声の真似、カエルの歌を歌うなどの物真似をするコマもあります。身体を動かすコマは、肩をグルグル回すや腕の上げ下げ三回ずつ、万歳三唱を三回行う、足ふみ五回、など。隣の人と握手してください、隣の人を褒めてください、納豆は好きですか? 嫌いな食べ物? 好きな歌は? などのコマもあります。進んでは、戻り、戻っては進んで、和気あいあいと声掛けをしながらゴールを目指しました。



デイサービス八重桜 平城

「長寿の祝いと敬老の日のお楽しみ」



「敬老の日」のお祝いは、喜寿や米寿などの「長寿の祝い」を迎えられる方々の手形の色紙作りから始まりました。数日前から、スタッフがお手伝いをして、お一人おひとりに手のひらに朱墨を筆で丹念に塗っていただき、色紙の上に綺麗な手形が写し出されました。

当日は、このイベントを迎える事が出来た喜びを皆さまと共に分かち合い、色紙の贈呈から始まりました。続いてスタッフのピアノに合わせて、皆さまには懐しい、スタッフにとっても馴染みの深い童謡を合唱して世代を越えた「共感」を感じ取りました。数え九十九歳の「百寿」を迎えられる方をはじめとして、私達の知らない時代を生きて来られた皆さまから多くを学ばせていただく事への感謝を込め、色とりどりの紙テープが飛び出すクラッカーを鳴らして、更に雰囲気盛り上がりました。

「重さ当て推量ゲームに挑戦」

今回のレクリエーションでは、皆さまが順番にふたつのものを交互に手に取って、どちらが重いかを当て推量するゲームに挑戦です。見た目に反して意外に重かったり軽かったりしますが、実際に秤に載せて測ってみると、その数値は如何なものでしょうか？ ティッシュボックス、ビニール手袋のバックやセロテープ台から可愛いスヌーピーのぬいぐるみに至るまで、ごんごん秤に載せて行きます。同じ百枚入りの手袋のバックなのに、LサイズとSサイズではその違いが秤の目盛りにはっきり表れます。

引き続き、田かくしをして、大小の輪を棒にはめ込むゲームに挑戦です。棒が先細りになっているので、はめ込む順番を間違えると、うまく行きません。これらのゲームを通じて視覚や触覚のみに頼ることの難しさを、改めて感じられている様子でした。



デイサービス八重桜 西奈良

「皆さまのご健康と長寿を願って敬老会を！」



西奈良館ご利用者さまのますますのご健康と長寿を願って、敬老会を実施しました。前もって取った手形の色紙を対象の方にプレゼントし、それと一緒に記念撮影！皆さまハツラツとした笑顔を見せてくださいました。その後は職員による出し物、フレイ・マーキュリーのサプライズ登場で始まり、副主任によるマジックの披露、そして女性職員三人がシブガキ隊の「NANA-16」のダンス、笑い声と歓声が混じったパフォーマンスでした。最後は今回のメインの施設長によるイリュージョン、なんと箱に入った職員が消えました。これには皆さま驚きを隠せず「おーっ」と声を上げられています。もちろんタネは明かさず、盛りだくさんで職員員の個性の詰まった出し物に喜んでいただき、素晴らしいイベントとなりました。

「月に感謝を込めて。団子でポン!!!」

九月に入り、朝晩は過ごしやすくなってきました。本日のレクリエーションは、十五夜のお月見に因んだゲームを行いました。お月見の風習には、月に見立てたお団子に収穫物をお供えて豊作に感謝するということの意味もあるそうです。

割のぼしを使って、お月見団子を手作り台にのせるこのゲーム。注目ポイントは、可愛らしい耳を動かしながら、まるで獲物を取るかのよくな真剣な目をしたうさぎ姿のご利用者さまです。また、ご利用者さまの箸の持ち方がお手本のように綺麗でした。普段はレクに遠慮がちにご利用者さまにも今回参加していただくこと、「今まで誘われたゲームの中でこれが一番楽しかったわ。」と喜んでくださいました。最後は「つぎつぎ」を歌い、お月見の余韻を残してレクが終わりました。



「思い」

上杉 友貴



八重桜に入職させていただいてから、早いもので約一年半が経ちました。今年六月より朱雀館に異動となり、介護員として勤務しております。

数年間、介護の仕事に携わって参りましたがデイサービスでの勤務は、初めてでした。初めは、慣れない事も多く、関わりから業務等一日があつという間に過ぎる日々でした。毎日顔を合わせるご利用者さまや職員との信頼関係もでき、その中で気持ちも多く、自分自身成長させていただけだということを実感しています。これまでの中で、皆さまにはご尽力賜り感謝しております。

ご利用者さまにとってデイサービスをご利用される一日は、様々な方との関わりや団欒、又は身体機能維持や向上に向けての取り組み等、とても意味のある一日だと思っております。笑顔や楽しんでいただけている様子を見ると、自身のやりがいにも繋がります。一日の中で私たちが介護職員ができる役割が多くあることを、より実感しました。昨今からのコロナ禍の中、感染拡大から生活状況が一変し、不安を感じる日々が続いております。そんな状況下においても、感染防止や安全面に配慮しながら充実した一日を過ごしていただけるよう日々努めていきたいと思っております。これからも責任感を保ち、自身もより向上できるように精進して参りますので、今後どうぞ宜しくお願い致します。

道の歩遊のころこ

人の生涯をして価値あらしむるは、
一に懸りてその晩年にある。
(晩節が良ければ、その一生はよかつたといえる。)

実業家 渋沢栄一

俳句教室発表句

(敬称を略します)

さるすべり 鮮やき咲きて 塀ごしに

大城 聖三

お部屋からフト眺めたら、夏空に咲き見られる美しさが表現されていますね

彼岸花 命もえつき 赤いのか

森岡 栄子

野の土手一面に赤あかと、咲き乱れる彼岸花つとともきれいですね

台風接近 一輪の百合 ゆれて立つ

河野 アサ

広い野原に強い風にもめげず頑張つて咲いている姿っていいですね

無花果の 食べごろ知つてる スズメバチ

政後 三美子

熟れてきたので、食べようと思つたら、先客はスズメバチ、よく知っていますね

寂しいな 修学旅行も 無くなつて

明星 明子

コロナ禍で、楽しみにしていた修学旅行にも行けなくなつてしまつてつらいですね

道端に コスモスたくさん 咲いている

秋 森京子

今の季節は一面に咲くコスモスはとってもキレイですね

何の音 外がにぎやか 稲刈りか

福嶋 初子

稲の収穫に追われている田園風景が上手く表現されています

八重の家通信 17

モーニングサービス

西 勝康

毎週土曜日の朝食が、レストラン桜のホールマネージャー(出口さん)の発案で、モーニングサービスとしてサンドイッチセットが提供されるようになりました。大変好評で毎週二十五人前後のご利用をいただいています。更に月一度の日曜日にはフレンチトーストセットもあります。



長引くコロナ禍で外出もままならない昨今、ちょっとした憩いのひと時になっているようです。緊急事態宣言も九月末には解除になりそうですので、行動制限も徐々に緩和されればそのうちスーパーに買い物にも行けるようになることでしょうか。感染防止はしっかりと続けてウイズ・コロナの生活になじんで行きましょう。

馳せ走る

食の匠のひとりごと

介席膳

西 勝康

十年ほど以前になりますが、デイサービス八重桜本店で提供する昼食に「介席膳」という名称を付けたランチを出し始めました。日本料理の懐石料理の「懐」をもじって、介護の「介」にしたのです。

先付け、前菜(八寸盛り)、向付と型を踏襲して提供するご馳走感が倍増して好評です。「介席膳」の日はいつも以上のご利用で賑わっています。

ただ、日本料理の経験豊富な調理師の事業所でないとなかなか難しいので、どこの事業所でもという訳にはいかないで申し訳ないです。